

平成27年9月

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、この度、別表に掲げる項目につきまして検査内容の変更をさせていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内する次第です。
誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬 具

***** 記 *****

■検査内容変更項目

実施期日 (注1) 平成27年 9月30日(水)受付分より

実施期日 (注2) 平成27年10月 1日(木)受付分より

■検査受託中止実施期日(最終受付日)

実施期日 (注3) 平成27年 9月30日(水)

検査内容変更一覧

コード番号 (統一番号)	検査項目名	変更箇所	新	旧	備 考	注
05020 (3I025)	尿中銅	基準範囲	18 以下 μg/L	14 ~ 63 μg/L	分析条件の見直し	注 1
33030 (5D125)	BCA225	検査方法 基準範囲 報告下限値 所要日数	CLEIA 160.0 未満 U/mL 20.0 未満 U/mL 4 ~ 5 日	EIA 160 以下 U/mL 1 未満 U/mL 5 ~ 7 日	自動分析装置用試薬 の採用	注 1
04040 (3G025)	ビタミン B ₁	検査方法 所要日数	LC-MS/MS 5 ~ 6 日	HPLC 6 ~ 8 日	検査方法変更	注 1
02160 (3D080)	ヒアルロン酸	報告上限値	10,000.0 以上 ng/mL	2,000.0 以上 ng/mL	検査試薬の変更	注 1
23190 (5G551)	抗好中球細胞質抗体 (PR3-ANCA, C-ANCA)	所要日数	2 ~ 5 日	4 ~ 6 日	検査内容の見直し	注 1
23195 (5G552)	抗好中球細胞質ミエロペルオキシ ダーゼ抗体(MPO-ANCA, P-ANCA)	所要日数	2 ~ 5 日	4 ~ 6 日	検査内容の見直し	注 1

検査内容変更一覧

コード番号 (統一番号)	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考	注
03725 (3C016)	シスタチン C	基準範囲 報告上限値	M0.58 ~ 0.98 mg/L F 0.52 ~ 0.88 mg/L 10.00 以上 mg/L	0.40 ~ 0.90 mg/L 9.00 以上 mg/L	検査試薬の変更	注 2
03700 (5J095)	可溶性 IL-2 レセプター (SIL-2R)	基準範囲 所要日数	145 ~ 519 U/mL 2 ~ 5 日	124 ~ 466 U/mL 4 ~ 5 日	検査内容の見直し	注 2
18705 (5E068)	糞便中ヘリコバクター ピロリ抗原	容 器	別掲参照	別掲参照	容器変更	注 2

受託中止項目一覧

● 中止項目一覧(代替項目あり)

コード番号 (統一番号)	検査項目名	コード番号 (統一番号)	代替項目	注
24171 (8C125)	Amp-CML(Major bcr/abl キメラ mRNA 定量)	24502 (8C125)	MajorBCR-ABL1mRNA(IS) 9月1日現在受託可能です。内容は下記参照	注 3

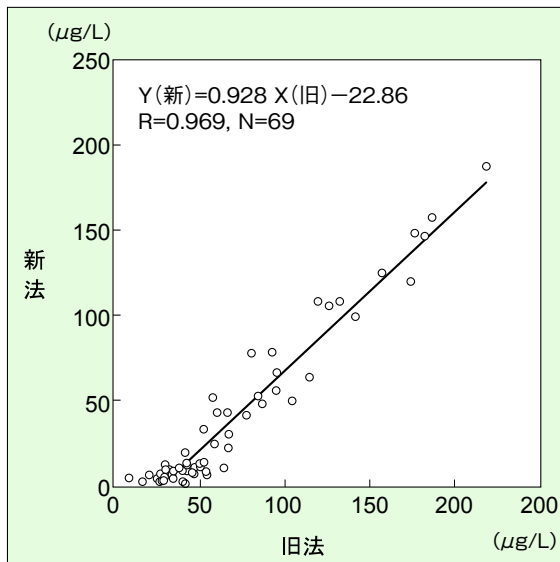
コード	24502	所要日数	5 ~ 7 日
検査項目名	MajorBCR-ABL1mRNA(IS)	検査実施料	2,520 点
検 体 量	血液 7.0 mL	判 断 料	125 点 (血液学的検査)
容 器	EDTA-2Na (容器番号:T6)	備 考	受託可能日は月～金曜日です。 検体採取後、速やかにご提出ください。 他項目との重複依頼は避けてください。
保存方法	冷蔵		
検査方法	RT-PCR (リアルタイム PCR)		

● 尿中銅

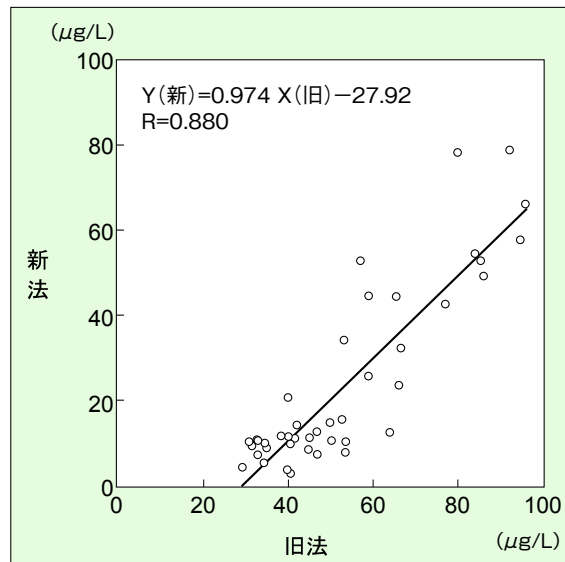
尿中銅の測定について、塩類の影響を軽減するため分析法を変更致します。本変更により特異性が向上し、従来法と比較し低値傾向になることから併せて基準範囲を変更致します。

◆ 新旧二法の相関図

[全体]



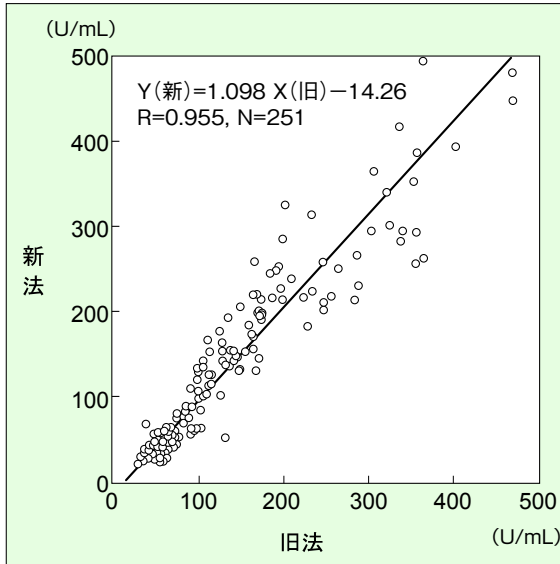
[低値域]



BCA225

BCA225の測定試薬を自動分析装置用試薬に変更致します。本変更に伴い基準範囲を変更するとともに、検査所要日数を短縮致します。

新旧二法の相関図



判定一致率

		旧法		合計
		陽性	陰性	
新法	陽性	92	5	97
	陰性	3	194	197
合計		95	199	294

陽性一致率：96.8% (92/95)

陰性一致率：97.5% (194/199)

判定一致率：97.3% (286/294)

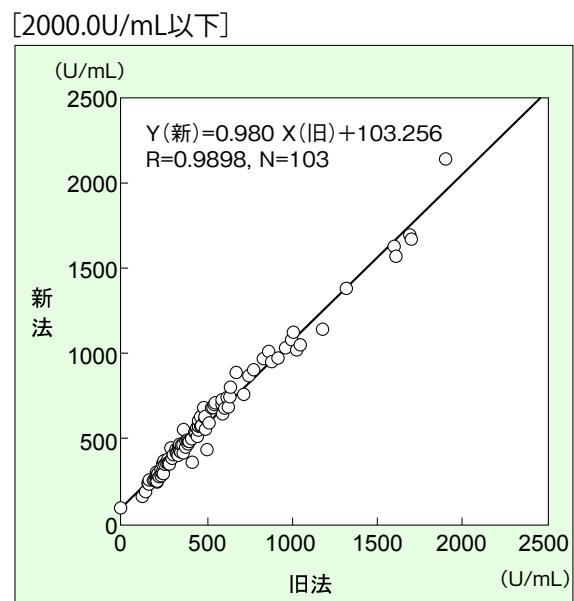
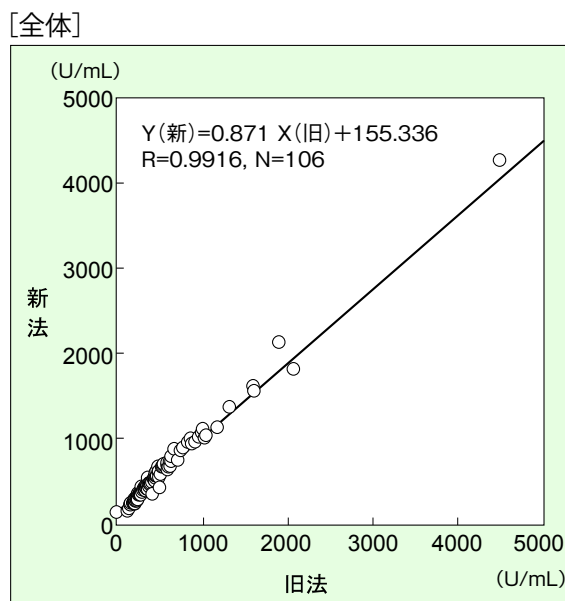
参考文献

小林美耶子, 他：医学と薬学 72：1249～1259, 2015.

可溶性IL-2レセプター (SIL-2R)

可溶性IL-2レセプター(SIL-2R)の検査内容の見直しに伴い、基準範囲等変更致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

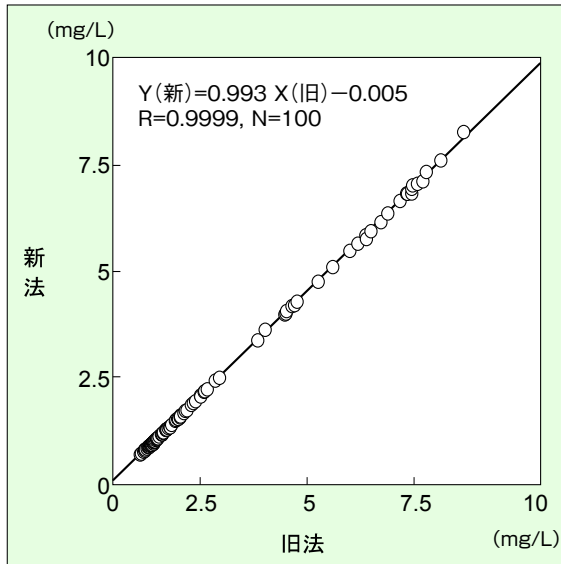
参考文献

瀬戸山陽子, 他：臨床病理, 第42巻, 第8号：834～842, 1994.

シスタチンC

シスタチンCの試薬を測定範囲の広い試薬に変更致します。なお、本変更に伴い基準範囲、報告上限値の変更を致します。

新旧二法の相関図

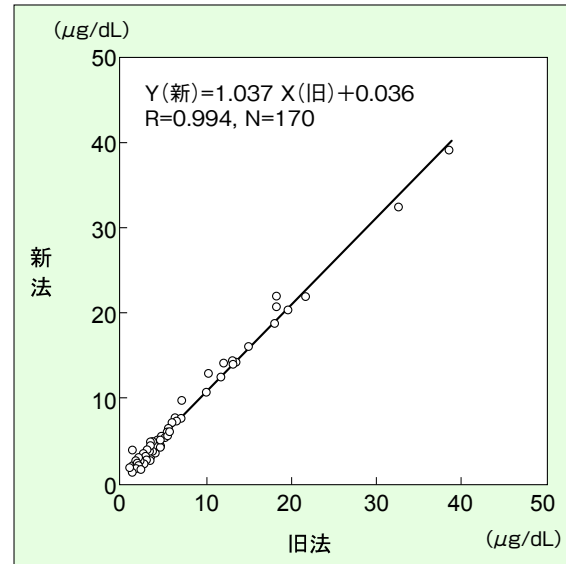


(社内検討データ)

ビタミンB₁

ビタミンB₁の検査方法を現行法のHPLC法からLC-MS/MS法に変更致します。新検査法では共存物質の影響を受け難くなるとともに、検査所要日数の短縮が可能になりました。なお、新旧二法の相関は良好で基準範囲の変更はございません。

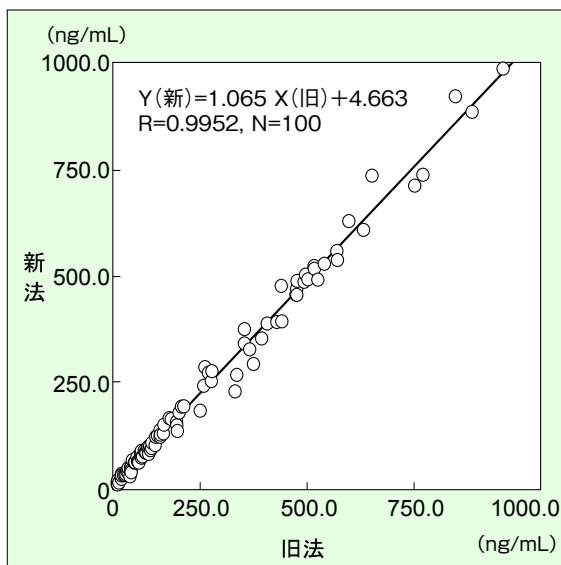
新旧二法の相関図



ヒアルロン酸

ヒアルロン酸の試薬を測定範囲の広い試薬に変更致します。なお、この変更に伴う基準範囲の変更はございません。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

糞便中ヘリコバクターピロリ抗原用採取便管

試薬変更に伴い、糞便中ヘリコバクターピロリ抗原用採取便管(容器番号:A67)を変更します。

新		旧	
			
採取量	—	採取量	—
内容	保存液	内容	安定化剤
保管方法	常温	保管方法	常温
有効期間	1年	有効期間	1年

参考文献

胡 鵬飛, 他: 肝臓 vol.34(11): 859 ~ 867, 1993.